



▲高橋町長から委嘱状を受け取る佐藤さん（右）

本紙21ページに佐藤さんのインタビューを掲載していますのでぜひご覧ください。

「献上桃の郷」を未来につなぐ 地域おこし協力隊委嘱状交付

町特産桃の産地維持・継承を目的に活動する、地域おこし協力隊（6月活動開始）の委嘱状交付式が6月1日、役場で行われ、町として13人目の地域おこし協力隊員として活動する佐藤聖将さんへ、高橋町長から委嘱状が交付されました。

佐藤さんは宮城県出身で東京都より移住し、6月から町

内の桃生産農家のもとで栽培技術・農業経営を学び、「献上桃の郷・桑折町」でしか作れない、全国に誇れる極上な桃の生産者となることを目指して活動します。

佐藤さんは「桃づくりに真摯に取り組み、次世代に農業の魅力や楽しさを伝えていける存在になりたい」と抱負を述べました。

Astemoリヴァー茨城 プロに教わるバレー教室

町内に事業所があるAstemo株式会社のパレーボールチーム「Astemorivale茨城」によるバレー教室が5月26日、町民体育館で行われました。当日は、選手4人が講師を務め、醸芳巴中女子バレー部と醸芳巴

レーボルススポーツ少年団の皆さんに、技術を指導しました。生徒らは、間近で見るとプロ選手のプレーに目を輝かせながら、熱心に選手の話に耳を傾けていました。サイン会や記念撮影も行われ、憧れのプロ選手との交流を楽しみました。



▲憧れの選手との記念撮影に満面の笑顔の生徒たち

民生委員に長年従事 厚生労働大臣特別表彰伝達式



▶表彰状を笑顔で受け取る穴戸さん（右）と高橋町長

長年にわたり民生委員として地域福祉の向上に尽力され、特に顕著な功績があった方に贈られる「厚生労働大臣特別表彰」が、穴戸興一さんに伝達されました。伝達式は、5月28日に役場で行われ、長年地域福祉に従

事するとともに、町の民生委員協議会長や福島県民生児童委員協議会理事を歴任した功績が称えられ、高橋町長より表彰状が伝達されました。穴戸さんは「世話好きなので、18年間とても楽しかった」と笑顔で語りました。